

## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 Strawberry jams 株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5584 URL <https://strawberryjams.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出ツ古 直美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小平 紗恵子 TEL 03 (6416) 4391  
 定時株主総会開催日 2026年3月27日 配当支払開始予定日 —  
 発行者情報提出予定日 2026年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	580	5.4	38	—	36	—	32	—
2024年12月期	550	△7.6	△1	—	△3	—	△11	—

(注) 包括利益 2025年12月期 33百万円 (—%) 2024年12月期 △10百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	31.90	31.08	7.8	6.2	6.6
2024年12月期	△10.80	—	△2.7	△0.7	△0.3

(注) 2024年12月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	598	438	73.3	427.86
2024年12月期	565	405	71.7	395.07

(参考) 自己資本 2025年12月期 438百万円 2024年12月期 405百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	54	△4	△32	287
2024年12月期	△14	△5	△32	269

### 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期 (予想)	0.00	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	640	10.2	53	40.1	53	48.4	35	8.3	34.55

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期	1,045,000株	2024年12月期	1,045,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期	19,600株	2024年12月期	19,600株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	1,025,400株	2024年12月期	1,025,400株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料3ページ

「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(会計方針の変更に関する注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年1月1日から2025年12月31日）における我が国経済は、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、物価上昇の長期化や為替変動の影響により個人消費には慎重な動きも見られ、さらに世界的な景気減速や米国との関税政策の影響、地政学リスクの継続などが国内外の経済活動に影響を及ぼし、景気の先行きについては依然として不透明な状況であります。

当社グループの顧客が多く所属するファッション業界では、インバウンド需要の拡大や消費者購買意欲の回復に伴い、消費活動が改善傾向にあります。特に、インターネット販売の活況や、多様な販売チャネルを駆使したアプローチが業界全体の回復を後押ししております。一方で、依然として労働力不足や原材料価格・物流費・人件費の高騰といった課題が残っており、業界全体としては慎重な対応が求められる状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、コンサルティングサービスを中心に基幹クラウドサービス「ICHIGO CLOUD」の販売を推進、IT導入補助金を活用した当社クラウドサービスの導入を提案するなどし、顧客の業務効率化を支援しました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高580,940千円（前年同期比5.4%増）、営業利益は38,084千円（前年同期は営業損失1,920千円）、経常利益は36,126千円（前年同期は経常損失3,950千円）、親会社株主に帰属する当期純利益は32,713千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失11,074千円）となりました。

なお、当社グループは、ファッション業界向けソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ33,818千円増加し598,874千円となりました。これは主として、前払費用が1,938千円減少した一方で、現金及び預金が18,851千円、売掛金が19,643千円、無形固定資産が2,799千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ201千円増加し160,149千円となりました。これは主として、長期借入金32,904千円、繰延税金負債が2,859千円減少した一方で、未払法人税等が1,986千円、前受金が26,949千円、未払消費税等が6,503千円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ33,617千円増加し438,725千円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が32,713千円増加したこと、為替換算調整勘定が903千円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ18,532千円増加し、287,989千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動の結果得られた資金は、54,542千円(前連結会計年度に使用した資金は14,617千円)となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益35,564千円、売上債権の増加額19,643千円、前受金の増加額26,949千円、未払消費税等の増加額6,503千円、法人税等の支払額3,601千円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動の結果使用した資金は、4,173千円(前連結会計年度に使用した資金は5,789千円)となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出3,690千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動の結果使用した資金は、32,904千円(前連結会計年度に使用した資金は32,904千円)となり、これは長期借入金の返済による支出によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動の正常化が見込まれる一方、原材料費・物流費の上昇や人手不足等の影響は今後も続くことが予想され、先行きは依然、不透明であると考えられます。

このような状況を踏まえ、当社グループでは、基幹クラウドサービス「ICHIGO CLOUD」の販売を推進し、顧客の業務効率化を引き続き支援することで顧客満足度の向上に努め、収益の確保に邁進してまいります。

以上により、翌連結会計年度(2026年12月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高640百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益53百万円(前年同期比40.1%増)、経常利益53百万円(前年同期比48.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益35百万円(前年同期比8.3%増)を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,490	488,341
売掛金	17,274	36,917
商品及び製品	—	98
仕掛品	868	235
前払費用	33,039	31,101
その他	5,302	4,594
貸倒引当金	△2,671	△4,749
流動資産合計	523,303	556,539
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19,282	18,359
機械装置及び運搬具	10,253	10,253
工具、器具及び備品	21,887	21,708
減価償却累計額	△40,575	△41,403
有形固定資産合計	10,848	8,917
無形固定資産	5,103	7,902
投資その他の資産		
繰延税金資産	196	33
保険積立金	8,000	8,000
差入保証金	17,362	17,454
その他	241	25
投資その他の資産合計	25,800	25,514
固定資産合計	41,752	42,335
資産合計	565,056	598,874

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,295	1,986
1年内返済予定の長期借入金	32,904	32,904
未払費用	17,210	17,019
前受金	23,370	50,319
未払金	11,730	11,813
未払法人税等	2,680	4,667
未払消費税等	8,015	14,518
その他	1,362	1,305
流動負債合計	98,569	134,534
固定負債		
長期借入金	52,544	19,640
繰延税金負債	3,271	411
資産除去債務	5,563	5,563
固定負債合計	61,378	25,614
負債合計	159,948	160,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,000	88,000
資本剰余金	35,832	35,832
利益剰余金	278,596	311,310
自己株式	△3,394	△3,394
株主資本合計	399,034	431,747
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,073	6,977
その他の包括利益累計額合計	6,073	6,977
純資産合計	405,108	438,725
負債純資産合計	565,056	598,874

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	550,986	580,940
売上原価	181,515	179,026
売上総利益	369,471	401,914
販売費及び一般管理費	371,391	363,829
営業利益又は営業損失(△)	△1,920	38,084
営業外収益		
受取利息	72	826
物品売却益	120	134
受取手数料	—	1,672
その他	7	8
営業外収益合計	199	2,640
営業外費用		
支払利息	1,005	681
為替差損	1,152	3,876
その他	72	41
営業外費用合計	2,230	4,598
経常利益又は経常損失(△)	△3,950	36,126
特別損失		
固定資産除却損	0	562
特別損失合計	0	562
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△3,950	35,564
法人税、住民税及び事業税	3,304	5,560
法人税等調整額	3,818	△2,709
法人税等合計	7,123	2,851
当期純利益又は当期純損失(△)	△11,074	32,713
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△11,074	32,713

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△11,074	32,713
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	455	903
その他の包括利益合計	455	903
包括利益	△10,618	33,617
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△10,618	33,617

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	88,000	35,832	289,670	△3,394	410,108
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△11,074		△11,074
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△11,074	—	△11,074
当期末残高	88,000	35,832	278,596	△3,394	399,034

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,618	5,618	415,726
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△11,074
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	455	455	455
当期変動額合計	455	455	△10,618
当期末残高	6,073	6,073	405,108

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	88,000	35,832	278,596	△3,394	399,034
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			32,713		32,713
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	32,713	—	32,713
当期末残高	88,000	35,832	311,310	△3,394	431,747

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,073	6,073	405,108
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			32,713
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	903	903	903
当期変動額合計	903	903	33,617
当期末残高	6,977	6,977	438,725

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△3,950	35,564
減価償却費	1,775	2,179
貸倒引当金の増減額(△は減少)	46	2,077
受取利息	△72	△826
支払利息	1,005	681
有形固定資産除却損	0	562
売上債権の増減額(△は増加)	1,961	△19,643
棚卸資産の増減額(△は増加)	148	534
仕入債務の増減額(△は減少)	251	691
前払費用の増減額(△は増加)	△4,401	1,932
前受金の増減額(△は減少)	△5,488	26,949
未払費用の増減額(△は減少)	837	△183
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,247	6,503
破産更生債権等の増減額(△は増加)	165	—
その他	191	1,037
小計	△9,778	58,060
利息の受取額	422	766
利息の支払額	△1,012	△682
法人税等の支払額	△4,248	△3,601
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,617	54,542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,047	△37
無形固定資産の取得による支出	△5,059	△3,690
保険積立金の積立による支出	△1,800	—
差入保証金の差入による支出	△749	△450
差入保証金の回収による収入	3,890	323
その他	△23	△318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,789	△4,173
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△32,904	△32,904
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,904	△32,904
現金及び現金同等物に係る換算差額	411	1,067
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52,900	18,532
現金及び現金同等物の期首残高	322,357	269,457
現金及び現金同等物の期末残高	269,457	287,989

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しています。

なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

当社グループは、ファッション業界向けソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (関連情報)

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

	コンサルティングサービス	カスタマーソリューションサービス	合計
外部顧客への売上（千円）	430,427	120,559	550,986

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

	コンサルティングサービス	カスタマーソリューションサービス	合計
外部顧客への売上（千円）	458,684	122,255	580,940

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## (報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

## (報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

該当事項はありません。

## (報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	395.07円	427.86円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	△10.80円	31.90円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	31.08円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△11,074	32,713
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	△11,074	32,713
普通株式の期中平均株式数(株)	1,025,400	1,025,400
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千 円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	27,038
(うち新株予約権(株))	－	(27,038)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	第3回新株予約権 新株予約権の数 180個 普通株式数 18,000株  第4回新株予約権 新株予約権の数 100個 普通株式数 10,000株  第5回新株予約権 新株予約権の数 133個 普通株式数 13,300株	－

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。